

SYDかわらばん

＜最新活動情報 No.176＞ 2023 年 7 月 20 日号

かわらばん特別企画「修養団と私」

昨年1月号よりスタートいたしました「修養団と私」。毎月、他の組織との交流のきっかけや運動推進の原動力として、各地で活動されている方々に特別寄稿いただいております。

修養団と私

SYD修養団端野会相談役 田中 誠



私の修養団運動との出会いは、昭和42年1月、端野町(現・北見市端野町)での第3回中堅青年研修団のリーダーとして伊勢の神都道場(現・伊勢青少年研修センター)での月例講習会を受講し、これが契機となり同年4月、修養団端野支部の事務局長に推されたのが始まりです。

以来、中堅青年の神都道場での月例講習会への受講をはじめ本部事業の「少年少女キャンプ」や「若い母親の一日教室」の開催、また修養団本部の推薦をいただき総理府主催の「青年の船」での海外研修、世界青少年交流協会主催の海外研修に多くの中堅青年を派遣させていただきました。

また、本部から講師を派遣していただき、青年や婦人の研修会等を開催しました。これら諸活動は近隣市町から羨望視され、その後神都道場の月例講習会へ近隣市町からの受講が広がりました。

端野支部と端野町、端野町教育委員会との連携・共催によって諸活動がおこなわれたことが人づくり、町づくりに大きな役割を果たし、今日、端野町内での諸団体のリーダーの多くが修養団の団員で

あることが、町ならではの特質であり、誇りでもあります。

これら諸活動をご指導いただきました初代主幹・蓮沼門三先生、そして二代主幹・蓮沼力太郎先生、亀岡重則先生、中山靖雄先生をはじめ多くの指導者の方々に心から感謝の誠を捧げます。

近時、「自由」「平等」「人権」という権利のみが突出し、「義務」がどこかに置き去られた事象が多くみられるようになり、また「謙虚」「共生」「奉仕」という言葉もよく使われますが、その「実」はないものと言えるのではないのでしょうか。

このような今日、修養団の基本理念である「愛と汗」で「明魂」を錬磨すること、そして「幸せの種まき運動」こそが、誇りを持てるふるさとづくり、人づくり、そして「品格のある日本人・日本国」を創る大きな力となるものと思う今日この頃です。

さて、私が所属する「SYD修養団端野会」は今年、創立75周年を迎えました。75年の「あゆみ」をまとめるため、昭和60年に発刊された「修養団運動八十年史」を読み返しております。

また、端野会が本部事業と連携し実施した各種事業の収集と整理を始め、改めて「愛と汗」の精神の錬磨と実践の大切さを実感しているところです。



昭和50年北海道少年少女キャンプ(前から2列目右端が田中さん)

田中 誠さんへ《質問コーナー》

- ① 好きな言葉
→「愛汗」「明魂」
- ② 私のおすすめの本
→「国民の教育」「昭和史」「“人間らしさ”の構造」 渡部昇一氏の書かれた本全般
- ③ 好きな食べ物
→「奥様が作ったカレーライス」
(キャンプでよく食べていたので)
- ④ 趣味
→「読書」
- ⑤ 最近ハマっていること
→ 日本の文化、素晴らしさ、武士道精神などを見直し、伝承し、誇りをもって生きる
- ⑥ 夢(子どものころと現在)
→ 子どもの頃「弁護士、小説家」
現在「日々是好日」
一日一日を大切に感謝して生きる
- ⑦ 会員の皆様へ一言メッセージ
→「今後とも宜しくお願いします。」

➡ご感想やメッセージなどありましたら、
ぜひSYD社会教育部までご連絡下さい。

主催事業・活動等

報 告

6/17～18…「WAKU×2ボランティアリーダー研修会」(北九州)〈SYD福岡〉9人
〔福岡県北九州市・市立玄海青年の家〕

《板倉和也》



8月に予定されている子ども自然体験キャンプに向けて、野外炊事やカヌー、ウォークラリーを体験した。

これらの体験を通じ調理時間の確認やカヌー等での体力面の配慮など、キャンプ当日までの課題も発見することができた。



6/23…第15回「チャリティー演芸会」“思いっきり笑おう！の巻”72人〔東京都・SYDホール〕



「思いっきり笑おう！の巻」と題し、立川志らさん、立川らく次さんによる落語、宝井琴鶴さんの講談、藤本芝裕さんの三味線漫談が披露され、会場は文字通り来場者の大笑いに包まれた。

遠方にお住まい、また都合がつかず来場ができない方のうち、支援をお申し出くださった「心の参加者(ご寄付)」の方々には、出演者のご厚意で、4人の写真とメッセージ及びサインを「サンクスカード」として送付した。

収益金は「幸せの種まき献金」に入金され、ストリートチルドレン支援、ならびに本年2月に発生したトルコ・シリア大地震の被災者支援に使われる。

6/24…「WAKU×2ボランティアリーダー研修会」(東京)〈SYD東京〉8人〔東京都渋谷区・SYDホール〕
《板倉和也》

7月9日の「子どもWAKU×2ひろば」の内容についての話し合いと、プログラムで使用する備品を作成した。参加者は当日のテーマ「七夕まつり」の雰囲気を感じるため浴衣に着替え、綿あめ作りの機械操作を練習した。



「愛と汗”幸せの種まきセミナー(講演会)」

6/25…江差〔北海道・小黒部寿の家〕30人

乙部〔北海道・乙部町公民館〕25人

《宝井琴鶴、根岸秋吉》



江差会場の様子



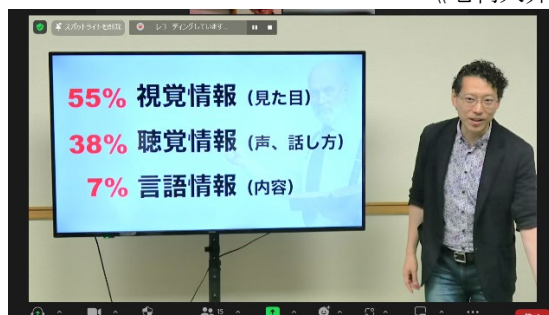
乙部会場の様子

江差会場は「上小黒部町内会設立40周年記念事業」として実施された。

両会場とも、根岸秋吉専務理事が「修養団と“幸せの種まき運動”」と題し修養団の概要や現在の活動について説明し、講談師の五代目宝井琴鶴さんによる講談ミニ体験のほか、オリジナル講談「エルトゥールル号の遭難～山田寅次郎の足跡～」が披露された。

6/30…「青年ボランティアゼミナール」“今日からできる！口下手でも第一印象で心をつかむ方法”22人〔東京都渋谷区・SYD会議室〕

《毛利大介》

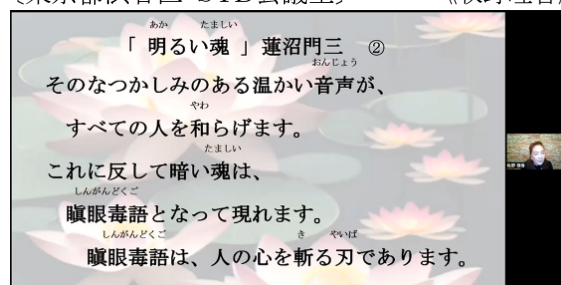


株式会社Voice Crew代表取締役の毛利大介さんが、声の持つ力、声の出し方による分類から、相手に与える印象について実際の声出しを交えながら講演した。また、参加者が抱える「声の悩み」を聞き取り、それぞれに合わせたアドバイスや練習方法なども指導した。



7/1…「Zoomでオンライン“愛と汗”幸せの種まき講演会」“いつも命に向き合って～祖父が照らしてくれた修養団への道～”22人〔東京都渋谷区・SYD会議室〕

《牧野理香》



キャリアカウンセラーの牧野理香さんが、自らの人生を振り返りながら祖父、父、息子へと続く世代のつながりと家族の大切さ、その中に流れ伝わってきた修養団の教えについて講演した。

ご祖父・栗本幸一郎氏は昭和初期、当時の修養団中部総局に勤務されており、牧野さんは7年前より「蓮沼門三全集」をはじめとする書籍から抜粋しSNSに投稿され、修養団運動を広くご紹介くださっている。



7/8～9…「WAKU×2ボランティアリーダー研修会」(鹿児島) 13人〔鹿児島県鹿児島市・八重山公園てんがら館〕 《志村和也》



キャンパー(参加者)からリーダーになった青年も含め高校生を中心に13名が参加。先輩リーダーや鹿児島県連合会山元ご夫婦も短い時間ではあったが手伝いや激励に来て下さった。プログラムはテント設営に野外炊事など基本的なことから、曼荼羅チャートを用いての話し合い学習や、社員研修でもおこな

っている「ほめる研修」をアレンジし自己他己「チアアップ」研修を実施した。初参加が多い中、楽しくコミュニケーションをとることができ、本番に向けていい仲間づくりができた。



7/9…「子どもWAKU×2ひろば」(東京)“七夕まつり”33人〔東京都渋谷区・SYDホール〕 《板倉和也》



午前中は、参加者それぞれの願い事を書いた短冊を笹に飾り、お祭りの雰囲気盛り上げる提灯作りや縁日の体験をした。

昼食をはさみ、午後は「恋のキューピッド～織姫と彦星を会わせてあげよう～」と題し、二人を出会わせる劇やクイズ、ゲームなどを楽しんだ。



7/20～8/15…ブラジル修養団「青年リーダー日本研修」〔東京都・福島県・三重県ほか〕

藤沢正一さん(26歳・大学生)と、小笠原マイザさん(25歳・大学生)が来日。本部研修のほか伊勢青少年研修センター、ばんだいふれあいぴあでの研修、都内視察などをおこなう。

ブラジル青年リーダーの招聘は4年ぶりとなる。

【幸せの種まきキャンペーン《出前講座》】

《山口千恵子、谷野渉》

報 告

6/28 沖縄カトリック中学高等学校	160 人
6/28 沖縄市立美東中学校 1 年	325 人
6/29 沖縄県立コザ高等学校 1 年	40 人
6/30 宜野湾市立普天間中学校	33 人

予 定

7/23…「Zoomでオンライン家庭《共育》ひろば」“整体的子育て～家庭でできる子どもの手当て～” 《整体ボディワーカー・山上亮》

現在SYDの機関誌「愛」に執筆中の山上亮さんによる、人が元気に暮らしていける「身体技法」と「生活様式」についての講演。

※青少年活動については最終面に記載します

会員組織の主な動き

報 告

6/24…修養団愛汗郡山「第18回定例総会」

7人〔福島県郡山市・ベルヴィ郡山館〕

《真下淳一、保坂正志》



総会では、令和4年度の事業および決算報告、ならびに令和5年度事業計画・予算案の承認がおこなわれた。

6/24…修養団TBSクラブ「千駄ヶ谷地区美化清掃」8人〔東京都渋谷区・SYDビル周辺〕



SYD本部からJR千駄ヶ谷駅までの歩道を掃除した。活動後は昼食を共にし、楽しいひとときを過ごした。
(発信・嘉悦幸子)

7/4…修養団福島県連合会「令和5年度理事会・通常総会」25人〔福島県郡山市・ヨークベニマル本社〕 《山崎一紀、根岸秋吉、真下淳一》



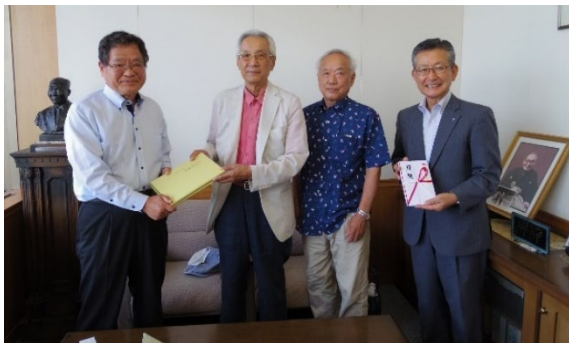
令和4年度事業及び決算報告、5年度事業計画と予算、役員改選について協議され、全会一致で承認された。

予 定

8/13…修養団広島県連合会「令和5年度通常総会」〔広島県坂町・たかね荘こやうら〕

情報あれこれ

⊗小林紀一郎氏、園部恭二郎氏来団



6月16日、蓮沼門三初代主幹のご令孫にあたる小林紀一郎氏、園部恭二郎氏が修養団本部を訪問され、寄付金をいただくとともに、小林

氏が上梓された書籍「幻の野津家―曾祖父 野津久のこと」をご恵贈いただいた。

野津家は蓮沼門三初代主幹のご令室・楓様、みどり様（楓様ご逝去後みどり様と再婚）の生家。

**11月11日
「幸せの種まき祭り」
バザー品提供のお願い**

本年も、SYDホールを会場にチャリティバザーを計画しております。

当日、会場では衣類や日用雑貨、地方の名産品等を格安にて販売いたします。

このほか、修養団の各クラブ・連合会のご協力による野菜等の販売も実施する予定です。

収益金はフィリピンやブラジルのストリートチルドレン支援、また国内外の災害により苦しい生活を強いられる被災者の支援などに使わせていただきます。

〈提供品例〉

- ・日用品（タオル、シーツ、石鹸等）
※未使用品でお願いいたします
- ・衣料品（古着はご遠慮ください）
- ・雑貨（バッグ、アクセサリ等）
- ・電化製品 ・玩具 ・食器 ・野菜
- ・特産品（もち米、お米、海産物、菓子等）

ご提供いただける場合は、お電話、ファクシミリ、Eメール等でご一報ください。

問合せ・連絡先

SYD社会教育部「幸せの種まき祭り」係
TEL 03-3405-5441 FAX 03-3405-5424
E-mail:info@syd.or.jp



昨年のチャリティバザーの様子

子ども自然体験キャンプ 今夏は9会場で開催します

S Y D 主催 〈対象：小学1年生～中学3年生〉

名称	開催地《派遣者》	期日
道南 ふれあい	北海道乙部町・姫川ふれあいセンター 《志村和也、中野淳一》	8/4 ～6
桧原湖畔	福島県北塩原村・ぱんだいふれあいぴあ 《谷野渉、増田航介》	8/7 ～10
瀬戸内海	香川県小豆島町・小豆島ふるさと村キャンプ場 《板倉和也、林春幸》	8/17 ～20
鹿児島	鹿児島県鹿児島市・八重山公園キャンプ場 《志村和也、真下淳一》	8/17 ～20
沖縄	沖縄県渡嘉敷村・ 国立沖縄青少年交流の家キャンプ場 《板倉和也、保坂正志》	9/16 ～18

※道南ふれあいキャンプ、桧原湖畔キャンプ・沖縄キャンプは
障がい児募集(各会場3～8名)

連合会・クラブ等共催

※友愛キャンプは障がいのある方も申込可能(年齢制限なし)

名称	開催地《派遣者》	期日
いばらき (小1～中3対象)	茨城県土浦市・県立中央青年の家 《根岸秋吉》	8/17 ～20
友 愛 (小3～中3対象)	滋賀県東近江市・四季の森キャンプ場 《保坂正志》	8/11 ～14
北部九州 (小3～中3対象)	福岡県北九州市・市立玄海青年の家キャンプ場 《板倉和也》	8/10 ～13

青少年事業の予定(左記キャンプを除く)

**7/26～30…「全国青年アカデミーキャンプin福
島」**〔福島県北塩原村・ぱんだいふれあいぴあ〕
《高橋源一郎、岩佐加寿子、山口千恵子、板倉和
也、谷野渉、増田航介》

8/5～6…「ボランティア・アクション」(沖縄)〔沖
縄県渡嘉敷村・国立沖縄青少年交流の家〕
《板倉和也》

**8/11…「青年ボランティアゼミナール」「SYDブ
ラジルの講習会・キャンプについて」**〔東京
都渋谷区・SYD会議室〕
《藤沢正一、小笠原マイザ》

**8/12…「青年ボランティア・アクションinフィリ
ピン」子ども支援バッグ作成**〔東京都・SYD
ホール〕

**8/22～28…「青年ボランティア・アクションin
フィリピン」**〔フィリピン・マニラ市、ケソン市ほか〕
《岩佐加寿子、山口千恵子、増田航介》

9/16～18…「子どもわくわく自然体験キャンプ」
〔福島県北塩原村・ぱんだいふれあいぴあ〕
《谷野渉、増田航介》

★WAKU×2ボランティアリーダー研修会

7/22～23…瀬戸内海〔香川県小豆島町・小豆島ふ
るさと村キャンプ村〕
《板倉和也、林春幸》

7/29～30…友愛〔滋賀県東近江市・四季の森キャン
プ場〕
《保坂正志》

8/2～3…道南・乙部〔北海道乙部町・姫川ふれあい
センター〕
《志村和也》

8/5～6…伊勢〔三重県伊勢市・伊勢青少年研修セン
ター〕
《山崎政弘》

9/9～10…沖縄〔沖縄県今帰仁村・今帰仁総合運動
公園〕
《板倉和也》

伊勢青少年研修センター青少年事業

《武田数宏、寺岡賢、山崎政弘、斎田聖生、竹本英美》

主催事業

8/7～10…「伊勢・近江自然体験交流合宿」

共催事業

7/24～26…「茨木寺子屋伊勢合宿」(一般財団
法人日本教育再生機構大阪茨木支部との共催事業)

7/28～30…「岸和田少年少女サマースクール」
(公益社団法人岸和田青年会議所との共催事業)

8/1～3…「伊勢少年少女合宿講習会」(一般社
団法人伊勢青年会議所との共催事業)

辞令(7月1日付)

専務理事・事務局長 根岸 秋吉
事務局長の委嘱を解く
常務理事 真下 淳一
事務局長を委嘱する

職員の退職(6月30日付)

伊勢青少年研修センター 亀田希奈里

〈発行・連絡先〉

SYD(公益財団法人修養団) **社会教育部**
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-25-2
☎03(3405)5441 FAX03(3405)5424
E-mail : info@syd.or.jp
ホームページ : <https://syd.or.jp/>

SYD

検索